

# High school



写真上 晴れの日を迎えた71人の生徒たち。緊張した表情で呼名を受けながらも、その目は未来への期待に輝いていました  
写真下 誓いの言葉を述べる  
新入生代表の佐藤優樹さん

## 3年間で充実させると誓う

猪苗代高等学校(荒井一成校長 226人)の入学式は4月8日、同校体育館で開催され、普通科37人、国際観光科34人が期待に胸を膨らませながら新たな学びの門をくぐりました。

新入生一人一人の名前が呼ばれた後、荒井校長が全員の入学を許可し、「先輩たちが築いた伝統と誇りを引き継ぎ、さらに発展させるように頑張ってください。」と式辞。

新入生を代表し佐藤優樹さんが「雄大にそびえたつ磐梯山のような広い視野と、猪苗代湖のように深い思いやりと感謝の気持ちを持つ人間に成長したい。3年間で充実したものにするため、夢や希望に向かって努力することを誓う」と誓いの言葉を述べました。

「英知、忍耐、勤労」の素晴らしい校訓のもと、文武両道を目指して頑張ってください。

# Nursery school



写真上 雪だるまにかじりつくセイウチを見つめる児童ら  
写真下 「アクアマリンふくしまの10周年に感謝し、この先の10年を見据えて活動していく」とあいさつする久保木副館長

## 雪だるまのプレゼントだよ

中ノ沢保育所の児童ら6人は4月16日、いわき市のアクアマリンふくしまを訪れ、セイウチに雪だるまのプレゼントをしました。

暑さが苦手なセイウチに、暑い季節を乗り越えてもらおうと始めたプレゼントも今年で記念すべき10回目。久保木光治アクアマリンふくしま副館長、津金町長のあいさつの後、児童らが「セイウチさんに雪をあげてください」と久保木副館長にミニ雪だるまを手渡しました。

目にはホッキ貝、キバにはシシャモなどをあしらった雪だるまが水槽に入ると、セイウチたちは雪だるまに突進。雪だるまにかじりつく様子を見た児童らは「喜んで食べてる」「おっきいね」と笑顔を見せました。

3月には「アクアマリンえっぐ 子ども体験館」、4月には「アクアマリンうおのぞき 子ども漁業博物館」が新たにオープンしたアクアマリンふくしま。皆さんもぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

# スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO



写真上 1分間を越える長期戦は予想外。参加したお父さんたちの体力を容赦なく奪った横綱引き  
写真下 短距離走のスタート。2階の観覧席から家族の声援が飛び交いました

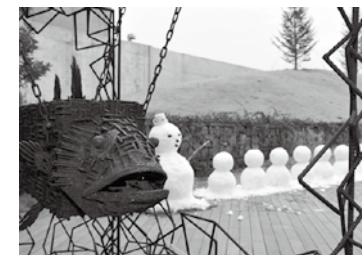
## 初体験、体育館での運動会

長瀬小学校の大運動会は4月24日、カメリーナで開催され、児童たちがアリーナ内を所狭しと駆け回りました。

天気が良ければ、満開の桜の下で開催される長瀬小の運動会。今年は4月に入ってから時々雪が降るなど、悪天候が続いたため、カメリーナでの開催となりました。

運動会終了後に講評を述べた草野教頭は「1度も練習したことがない体育館の運動会で、こんなにスムーズに競技ができたのは、競技の運営などに当たった6年生たちの頑張りのおかげ」と児童たちをたたえました。

児童たちは、初めて体育館で開催された運動会に興味が沸く。「頑張れっていう声が上がってきた」「いつもは寒いから来ないおばあちゃんが見に来てくれた」と感想を述べました。



写真左上 入口ではシーラカンスと雪だるまがお客さんを出迎えた  
写真中上 アクアマリンのスタッフと町観光課職員による雪だるま作製。箕輪スキー場周辺から運んだ雪は2トトラック1台分  
写真右上 雪だるまをセイウチの好物で飾り付けた海獣チームの皆さん(左から森さん、中村さん、岩田さん、日比野さん)この雪だるまは10年間で最高の傑作  
写真下 セイウチと一緒に記念撮影をする児童ら。最初はセイウチの大きさにびっくりしていました